

2026（令和 8）年度

「ホースセラピースペシャリスト」養成講座

募集要項

令和8年7月14日

主催 天理大学社会連携センター室
天理大学社会連携センター協議会
天理大学全学教育推進機構

「ホースセラピースペシャリスト」養成講座の概要

＜目的＞

①ホースセラピーの理解

ホースセラピーの手法をさまざまな取り組み事例から学び、その可能性について知見を深めるとともに、ウマとヒトのウェルフェアを考慮したホースセラピーを企画実施できるようになること。

②ホースセラピーの評価

ウマとヒトとの運動効果を評価する技術、ウマとヒトとの協調技術、ウマのコントロール技術等を習得すること。

＜習得する能力＞

①ウマの理解：ウマに合わせたセラピー・プログラムを計画できるようになる。

②ヒトの理解：ヒトに必要なセラピー・プログラムを計画できるようになる。

③ウマとヒトの理解：ウマとヒトに合わせたセラピー・プログラムを計画できるようになる。

＜内容＞

①神経発達症、肢体不自由児、不登校等の小中学生を対象としたホースセラピー活動を補助する。

②クライアントに対するホースセラピー活動に実習として参加し、事例研究を通してホースセラピーの効果検証を行う。

③実務経験時間を重視して馬の世話や厩舎の清掃に参加し、ウマの理解を促進する。

④評価・プログラムの立案・実施・各種研究手法を学ぶ・症例報告の作成。

＜期間＞

①春期

期間 2026 年 4 月 8 日（水）～7 月 15 日（水）

時間：水曜日 9:00～12:00、42 時間

回数：原則、週 1 回（全 14 回）

②秋期

期間：2026 年 9 月 23 日（水）～2027 年 1 月 13 日（水）

時間：水曜日 9:00～12:00、42 時間

回数：原則、週 1 回（全 14 回）

＜総時間＞

84 時間（12 ヶ月）

＜修了要件＞

指導を受けて、レポート 2 本（半年に 1 本）を提出すること。

＜修了証明・資格授与＞

修了者には「履修証明書」を発行する。また、履修証明書の交付を受けたものには、「天理大学ホースセラピースペシャリストの認定資格を授与し、認定証を発行する。

＜取得できる資格＞

希望者は査読付き論文3本の投稿によって、国際エクササイズサイエンス学会*が認定する「上級指導者バイオセラピスト」の資格が取得できます。

*日本学術会議協力学術研究団体指定学会

<http://int-exercisescience.kenkyuukai.jp/>

＜指導者＞

昇寛（本学特任教授：理学療法士）

石井孝弘（本学特任教授：作業療法士）

安川幸子（本学特任准教授：獣医師）

重久あきほ（本学非常勤講師：臨床心理士）

<定員>

10名

<履修条件>

「天理大学特別講義2〔ホースセラピーⅠ〕」および「天理大学特別講義3〔ホースセラピーⅡ〕」を単位取得していること。

<受講料>

半期（45時間）50,000円×2期 計100,000円

受講申請手続

<申請期間>

2026年3月16日（月）～24日（火）

2026年8月24日（月）～9月4日（金）

※春期、秋期のどちらからでも履修可能

<提出の方法>

志望理由書を以下のフォームから提出すること。

ファイル名は「2026 ホースセラピー受講申請書（氏名）」とすること。

<提出先>

renkei@sta.tenri-u.ac.jp

<提出書類>

志望理由書データ（様式1）

（注意事項）

- ・申請手続後の提出書類の内容変更は認められません。
- ・受講開始日以降、受講を中止する場合、受講料は返還いたしません。

<受講決定の通知>

天理大学において申請書類を審査し、受講の可否を決定します。受講の可否は、本人宛にメールで通知するとともに、受講者については、受講案内、関係書類を送付します。

<個人情報の取扱い>

提出された申請書等に記載された氏名、性別、生年月日、住所、電話番号等の個人情報は、天理大学社会連携センター室が責任を持って管理します。

受講終了後は、この個人情報を利用することはなく第三者に開示することはありません。なお、個人による受講申込を除く受講者の所属組織名（企業名等）は、ホームページ等へ掲載させていただきます。

<問合せ先>

〒632-8510 奈良県天理市杣之内町 1050 天理大学社会連携センター室

Tel : 0743-63-9007

renkei@sta.tenri-u.ac.jp

<https://www.tenri-u.ac.jp/social/>